

野村不動産株式会社 東京都新宿区

パナソニックES集合住宅エンジニアリング株式会社 東京都品川区

株式会社ファミリーネット・ジャパン 東京都品川区

[贈呈理由] エコキュートの運転制御により一括受電マンションへの導入を実現



プラウドシティ 新川崎

**日本初「次世代型マンション
エネルギー管理システム」開発**

野村不動産株式会社と株式会社ファミリーネット・ジャパン(略称:FNJ)は、パナソニック製の「高圧一括受電適応エコキュート」を採用し、マンション・エネルギー管理システム「エネコック」と組み合わせることで、日本初の「次世代型マンションエネルギー管理システム(エネコックe)」を開発した。本システムは先導的な取り組みのひとつとして、野村不動産が川崎市幸区にて手

掛ける新築分譲マンション「プラウドシティ新川崎」に導入されている。

2社はこれまでも、専有部の電力とインターネットを融合し、共用部電力のデマンドコントロールなどで電力消費のピークを抑制するマンション・エネルギー管理システム「エネコック」の開発、導入をはじめとして、事業や商品を通じて環境に配慮した活動を行ってきた。

**エコキュートの運転制御で、
電力ピークを抑制**

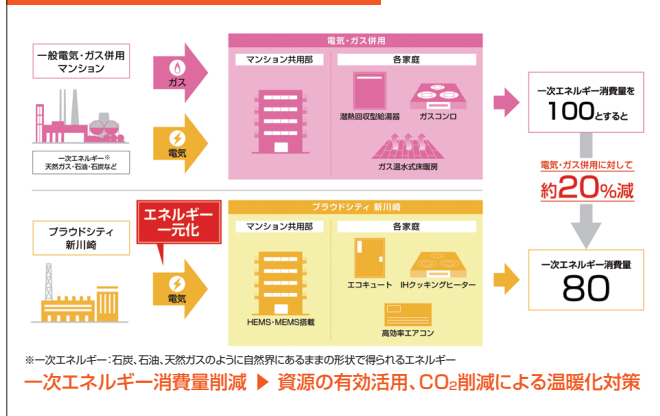
今回『快適に暮らしながら、一次エネルギー消費量を低減する生活』の実現を目指し、高圧一括受電とオール電化、HEMS、MEMSを組み合わせた日本初のエネルギー管理システムの開発・導入を実現した。

具体的な取り組み内容としては、エネ

ルギー利用先進モデルをつくり上げるために、「高圧一括受電適応エコキュート」に搭載されているピークカット・ピークシフトの2つの設定を活用してマンション全体の電力ピーク抑制を可能にした。さらに、エネルギーの一元化を図り、MEMSを介した太陽光発電や蓄電池などとともに、マンション全体の状況に応じたエネルギー消費の最適化を可能とするシステムを実現している。

エネルギー管理システムの採用に加えて、リビングにおける最新高効率エアコンの実装設置、専有部のLED化などにより、一次エネルギー消費量を従来の電気ガス併用住宅に比べ、約20%削減可能としている。

エネルギー管理システム比較概念図



プラウドシティ 新川崎

所在地:川崎市幸区塚越1-73
 建築施工:三井住友建設(株)
 延床面積:22,925.62㎡
 竣工:2015年(新設)

■蓄熱設備概要
 エコキュート 370ℓ×271台[パナソニック]